

広域で土砂災害が発生

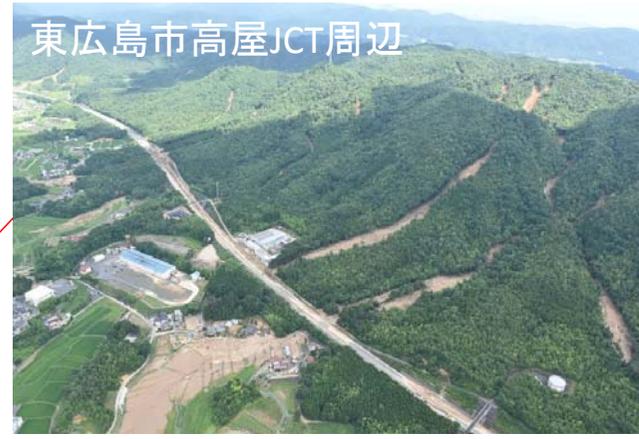
土砂災害は、その多くが最大24時間雨量が400mmを超過している範囲で発生し、おおむね南北30km、東西40kmの範囲内に分布



広島市安佐北区口田南



東広島市八本松



東広島市高屋JCT周辺



広島市安芸区矢野東



竹原市東野町



坂町小屋浦



熊野町川角



東広島市黒瀬町

同時多発的に土石流・表層崩壊が発生

呉市安浦町の事例



一流域内で多数の
土石流・表層崩壊が
発生

土石流の直撃と土砂洪水氾濫による被害が同時発生

呉市天応地区の事例



その他個別箇所で見られた特徴

- 土石流には**大きな岩塊**を含むものがみられた



- 流木**が橋梁を閉塞したことによる河道からの土砂の氾濫がみられた



- 谷上部の**稜線付近**から発生した土石流が認められた一方、**斜面中腹での崩壊**による土石流が見られた

